
今後の地域での取組に関して

三菱商事株式会社/三菱商事洋上風力株式会社/株式会社シーテック
千葉銚子オフショアウインド合同会社

2026年2月5日

銚子地域の未来創造会議の協議結果 概要

- 「銚子地域の未来創造会議」において、計3回にわたる議論を経て、弊社が実施する今後の漁業振興や地域振興に係る取組について、取りまとめを実施。
- 弊社は引き続き銚子支店の活動を継続させ、同支店を中心として、弊社単体のみならず、事業投資先、関連会社と連携して取組を推進。
- 上記の地域振興に係る取組については、銚子市と弊社が設置する実務者レベルの連絡会議において、その進捗状況を把握・管理するとともに、実施上の課題の共有・対応を行う。

会議スケジュールと議題

第1回会議（令和7年10月6日）

- ・「銚子地域の未来創造会議」の協議事項、当面のスケジュール等の説明
- ・銚子地域の現状及び課題の説明
- ・これまでの漁業振興や地域振興の取組の説明

第2回会議（令和7年11月11日）

- ・今後の漁業振興や地域振興に係る取組についての協議

第3回会議（令和7年12月23日）

- ・今後の漁業振興や地域振興に係る取組内容の取りまとめ

取組内容

漁業振興

- ・漁場実態調査／漁場創造・未来の環境づくり
- ・市場や漁港等の漁業関連施設の整備

地域振興

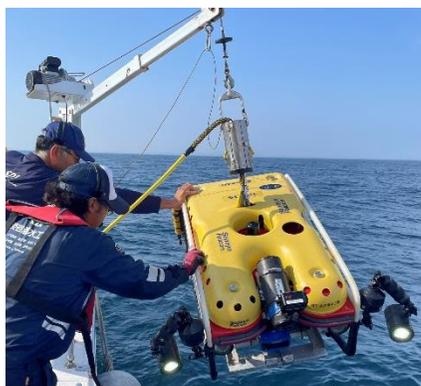
- I. ビジネスを通じた地域活性化：
企業と都市部企業が共同でビジネスを考える未来創造プロジェクト 等
- II. まちづくり：
買い物不便エリアでの店舗開発 等
- III. 地域製品のPR・販路拡大：
グループ企業と連携した地域産品販路拡大支援 等
- IV. 観光振興：
インバウンド観光客向けの体験、ツアーの開発、販促 等

今後の漁業振興策

- 関係漁業者の皆様との協議の結果、主に以下の取組を中心に、漁業振興に資する施策を継続する方針。
- 詳細内容および実施期間／規模については、専門家意見も踏まえ関係漁業者の皆様と共に協議の上決定する。

将来の漁業振興に資する主な取組

- **漁場実態調査／漁場創造・未来の環境づくり【漁業振興策】**
これまでも実施してきた漁場実態調査の継続や、漁場創造に向けた実証事業に加え、「きんめ漁場の詳細調査」や「漁場改善施策の検証」、「魚礁設置による増殖効果の検証」など、新たな取組を実施予定
- **市場や漁港等の漁業関連施設の整備【漁業振興策】**
地域ニーズを踏まえ、各漁協における至近で必要となる施設の整備を継続
- **地元水産品のPR・販路拡大【地域振興策】**



漁場実態調査



実証魚礁設置



コンブ・ワカメ育成試験



漁港（上架場設備）

地域創生に関する連携協定に基づく取組

転用不可

三菱商事 銚子支店は活動を継続する
 各種取組に関しては、三菱商事単体のみならず、事業投資先、関連会社と連携し推進する
 銚子市と弊社が設置する実務者レベルの連絡会議を活用し、地域関係者のニーズを丁寧に把握するとともに、取り組みの連携を深化させる。

資料 4

施策(類別)	具体施策	現在までの取り組み内容	今後の展開
1	ローカルリーダーズスクール	・地域での取組に特化したビジネススクールの実施(2021年、2023年) ・地域の起業家、一次産業従事者(含む漁業関係者)、地域おこし協力隊も参加	・スクールの取組は完了(計30名の卒業生を輩出) ・未来創造プロジェクト、農林水産体験等において、スクール卒業生と連携した取組、支援を継続
2	未来創造プロジェクトの実施	・地域企業と都市部企業が共同で地域事業開発を考える「事業開発ツーリズム」の実施 ・過去2度開催済みであり、域外から計3社参画の上、銚子を中心とした新たな事業創出について検討を実施 ・第一回(2024年11月)は、AIを活用した事業構想立案についてのワークショップを開催(一部地域参加者は2回目も継続参加。事業化への課題を確認し、2回目のプログラム改善) ・第二回(2025年4月)は、参加企業発案の生マクロプロモーションが別プロジェクトとして組成	・参加企業や地域関係者のニーズを踏まえ、26年度以降も継続 ・継続性のある取り組みとなるよう体制を検討する
3	生マクロPR事業 (未来創造プロジェクト派生事業)	・第二回未来創造プロジェクト参加企業であるマーケティング企画会社による「生マクロPR事業」を支援 ・補助金申請、地域ステークホルダーとの調整を進め、事業化に向け推進 ・2025年11月15日、16日に東京・両国/小岩にて開催される物産展での生マクロプロモーション(銚子市観光協会主催、銚子市共催、同マーケティング企画会社により運営サポート)	・25年度内に開催検討中の生マクロプロモーションモニターツアーの発行・改善支援 ・25年度の結果を踏まえ、26年度以降もツアーの実施を行うべく、継続支援する
4	農水産業体験プログラムを推進する 事業の立上げ支援	・地域生産者による農水産業体験プログラムを普及・推進する事業の立上げ支援 ・プロジェクトメンバーとして、一次産業とSDGsを体験するプランの共同企画や、千葉県庁の補助金申請も支援	・年度内に補助金を活用した実証事業を実施(数回の宿泊を伴う体験プランならびに日帰りプラン) ・企業向け研修プログラムにおける企画ならびに営業を行い、継続的に事業化を支援する
5	まちづくり		
5	ゼロカーボンシティ実現に向けた支援	・ゼロカーボンシティ推進協議会、事業承継・創業支援ラボ運営協議会に委員等として参画。同ラボ活動の中では銚子商業高校の学生向けのワークショップを実施 ・EVカーシェアの導入提案、次世代燃料(水素)に関する意見交換等も実施	・脱炭素先行地域検討委員会に引き続きオブザーバとして参加 ・事業承継・創業支援ラボ運営協議会にもオブザーバとして参加 ・今後の新たな取組への関与・支援については、地域関係者のニーズも踏まえ、都度方針を検討する
6	まちづくり支援	・銚子市中央地区エリアビジョン策定を目的としたまちづくり協議会立上げ支援(2025年) (協力企業を含む関係者巻き込みを支援、委員としても参画)	・今後の方針については、自治体を中心とする地域関係者の意向を踏まえ、検討する ・海業でのプログラム、飲食・物販などでの商品開発、販売等、関係会社を通じご協力できる点を協議させていただく。
7	STEAM教育の実施 地域教育機関との連携	・市内小中学校(計3校)におけるSTEAM学習キットの寄贈 ・STEAM教育プログラムの出前講義、自走化を目指した支援	・銚子市にて本取組を引き継ぐことで継続 ・STEAM教育の協力機関と銚子市との連携体制整備を検討する。
8	買い物不便エリアでの ローソン省人化店舗検討	・銚子市からの要請を受け、市立病院内の売店撤退後のスペースに無人営業時間帯を設けたローソン店舗を開設 ・立上げ実証にあたって、「ちば地域課題解決実証プロジェクト補助金」の申請・活用を支援	・既にローソン社、銚子市医療公社が主体として推進しており、経営安定化に向けて適宜支援する ・ローソン社と地域関係者との新たな取組が促進されるよう、継続して支援する
9	災害時における銚子支店のPHEV車の提供	・グループ企業による支援体制、社有車活用体制構築済み	・連携協定に基づく災害時支援体制を継続
10	地域製品のPR・販路拡大		
10	ふるさと納税寄附額増加につながる 取組の推進	・地域事業者、ABC Cooking Studio社等と連携した取組の実施(銚子の水産品(鯖等)を活用したレシピ作りの実証実施) ・銚子の水産品活用レシピとして、さば、さけ各2種類、計4種のレシピ開発を2023年12月に実施。	・ふるさと納税活性化施策への追加ニーズを把握し、自治体、協力企業らと新たな機会の検討を都度実施する
11	地域製品の販路拡大支援	・千葉県漁連と連携した地域水産品の輸出実証、本社従業員食堂での銚子産品実証販売 ・グループ企業と連携した銚子商業発案商品(オリジナル鯖缶)の開発	・個別の施策としては完了済 ・グループ企業と連携して継続的な取り組みとし、自治体、協力企業らと新たな機会の検討を継続する
12	グループ企業と連携した 地域産品販路拡大支援	・グループ企業である三菱食品等の販路を活用した施策を実施(同社主催イベントでの銚子産品取り扱い強化等) ・銚子市、銚子商工会議所、三菱食品は連携協定の締結	・三菱食品等が取組み主体として推進しており、弊社も地域関係者のニーズを踏まえ、支援する
13	協力企業と連携した 地域産品販路拡大支援	・協力企業であるABC Cooking Studio社との連携による地域活性化起業人派遣、銚子市との連携協定の締結を実現 ・銚子港で水揚げされた魚食普及向けレシピ考案を含む水産品PRの実施	・既にABC Cooking Studio社が主体として推進しており、弊社も地域関係者のニーズを踏まえ、支援する
14	海外での地域産品発信イベント実施	・ABC Cooking Studio社主体で、千葉県漁連はじめ地域事業者を伴いシンガポールでの産品情報発信イベントを実施 (補助金の活用、参加事業者手配など側面支援)	・個別の施策としては完了 ・自治体、協力企業らと新たな機会の検討を継続する
15	観光振興		
15	台湾三菱商事の招致	・台湾に展開する当社関係会社の社員(約80名)を銚子に招致し、観光ツアーを実証実施(2024年2月) ・地域での消費活動に貢献するとともに、今後地域としてターゲティングするインバウンド顧客から情報を取得	・インバウンド向け観光のノウハウを、インバウンド向け体験プログラム開発(成田空港からの周遊)に活用
16	成田空港から銚子含む県内地域への 周遊策に関する支援	・三菱商事の戦略提携先(役員含む2名人員派遣)である空港関連企業との銚子地域のインバウンド周遊策の検討	・提携先である空港関連企業との体験プログラム開発(インバウンド向け観光ツアーパッケージを組成)を継続的に支援 (具体的には、銚子地域における魅力あるコンテンツの巻き込みや、インバウンド観光における課題の抽出・体験プログラムへの落とし込み等を実施)
17	観光パスポートの実証導入	・LINE 公式ミニアプリ「銚子観光パスポート」の開発、導入実証、本格運用(2023年～) (観光情報の集約・発信、クーポン配布、利用者の訪問先情報の取得を可能にするミニアプリ機能)	・観光パスポート事業は開発企業に業務移管し継続 ・地域関係者のニーズに応じて、同ミニアプリを活用した取組に対して、継続して支援する

洋上風力発電事業に関連した取組

1	県庁主催のマッチング施策への参画	・工事発注に向けたマッチングイベントの実施(説明会・商談会)	完了 再公募に向けて県を支援
2	銚子商業高校等における出前講座等	・銚子商業高校において、銚子市漁協、他協力企業等と連携した洋上風力関連講座を実施(2023、2024年)	完了
3	小中学生を対象とした出前講座、環境教育等の 実施	・ジオパーク室と連携した自由研究教室等の実施(2023、2024年)	完了
4	洋上風力視察と連携した環境学習ツアー 造成・実証実施等	・オンライン環境学習ツアーの実証実施(洋上風力発電、ジオパーク等での連携体制の構築) ・大学等と連携した実証視察の受け入れ支援	完了
5	市民公開講座等の実施	・千葉科学大にて市民公開講座にて洋上風力関連講座を実施(2021、2023、2024年)	完了